

令和5年度 町政懇談会
質疑応答集

令和5年度「町政懇談会」開催結果（全3会場）

開催日	地域	会場	参加人数		
			男	女	合計
7月3日（月）	野田川地域	野田川わーくぱる	35	2	37
7月4日（火）	加悦地域	加悦地域公民館	29	1	30
7月7日（金）	岩滝地域	知遊館	23	1	24
合 計			87	4	91

令和5年度町政懇談会質問・回答のまとめ

No	質問内容	回答内容
1	河川改修事業について、奥山川流域の現地調査を行うとある。5～6年前氾濫してかなり大変だった。具体的にどのような改修か。	(建設課長) 奥山川は石川流域と三河内流域があり、予定しているのは三河内流域の改修。
2	5月末時点での町の人口は。コロナで亡くなられた方があればその人数も。町としてもワクチン接種を推奨されており、ワクチン接種の副反応による健康被害が起きた場合、国の救済制度があると思うが、町内で制度の申請はあったのか。また、副反応による被害はどの課が担当し対応しているのか。	(住民税務課長) 人口は、5月末で19,990人。 (保健課長) コロナで亡くなられた方があるかはわからない。把握していない。今のところ、救済制度を申請された方はないと思う。たまに電話で相談はあった。集団接種で1～2名の方が気分悪くなられたことはあった。現在春接種(65歳以上、基礎疾患あり、医療従事者)をしており、秋以降も国のほうで予定されているようだ。接種はあくまで推奨で最終的には個人判断いただくもの。
3	亡くなった方がなかったならよいが、把握してないのはいかなものか。人口が2万人を切っていることに驚いた。毎年400人減っている。その対策は何かしているのか。ワクチン接種についても、いろんな問題が起こっている。全国では、救済制度で死亡認定された方が103名。申請の待機待ちが400件超。町のほうでもそうした情報を提示してほしい。以前、町HPから厚労省へのリンクをはってもらったが、2年更新されてない。適切な情報の提供を。	(町長) 人口減少については、死亡、18歳を機に転出する方等要因は様々ある。地方創生から8・9年がたっているが、その間与謝野町の人口をいかに維持するか、人口減少の抑制の対策、子育て環境に関する取り組みを強化してきた。保護者から聞くのは、経済的負担が大きいということ。これは町、府、国で議論し施策を講じてきた。与謝野町で子供を産みたい、育てたいという方を増やしていく。 ワクチン接種については、基礎自治体として正確な情報を届けるため、繰り返し啓発してきた。その結果、接種されるかどうかは自己判断。死亡者数は把握していないが、コロナで亡くなられた方がないということではないと思う。数字をつかむのは難しい。ワクチンによって健康を維持できた方も一定あったと思う。後遺症が出る方があることについては一定把握しているつもり。今後のワクチン接種でも、情報をしっかり提供していく。
4	社会的弱者に対する総合的支援とあるが、いろんな方がいる。具体的にどのような方への支援なのか。また、アンケートはどのように実施するのか。	(町長) 定義については、現在議論を進めている。 (住民税務課長) どのようにアンケート実施するのだが、無作為抽出し、様々な意見を得たい。手紙でも、返信用封筒を同封のうえ実施したい。二次元コードなどで、同じ調査を抽出者以外の方にもお答えいただけるように思っている。各種媒体を利用し、なかなか把握しづらい社会的マイノリティの方、当事者以外でも関わりのある方にもご意見をいただけるようなアンケートをしたい。

令和5年度町政懇談会質問・回答のまとめ

No	質問内容	回答内容
5	<p>障害者就労応援事業について、リフレは資料に書いてあることと違うのではないか。また、この事業にはリフレで働く方の応援も含まれているのか。</p>	<p>(福祉課長) 障害者就労応援事業については、障害のある方の一般就労にむけての応援事業。受け入れてもらいやすい環境の整備の事業。リフレについて言えば、就労のA型事業所という一般に近い形での就労の場となっている。 (農林環境課長) リフレの運営については、現在直営。令和7年度の再開を目指し、民間活力の導入も視野に入れながら検討中。就労支援について言うと、A型の本館については閉館中、農産加工のほうはB型。よさのうみ福祉会に貸して、事業を続けていただいている。 (福祉課長) リフレの本館A型で働いておられた方は、再開までの仕事として別事業で働かれたりしている。今回の事業は、そうした方にも利用してもらいながら、その他障害を持った方も含めて応援するという組み立て。</p>
6	<p>地域防災計画において、線状降水帯発生時の対応計画ができていますか。</p>	<p>(防災危機管理対策室長) 計画にあった記憶はない。ただ、先日滝地域のほうで短時間で大雨が降った。警報がでなくても大雨が降ることは今後もありうるので、対策本部のあり方については、状況をみながら理事者とも相談しながら検討したい。</p>
7	<p>今年度与謝ニツ岩地区で、府の治山ダム事業がされる。10年ほど前から対策を要望し現場視察にも来られたが、それほど逼迫してないという判断で対策は見送られていたが、昨今の異常気象等もあって採択されたと思っている。去年の大雨が昼間だったため、多くの住民が被害の様子を目にし、区からも要望してもらった結果、1年足らずで今年工事をしていただけたらと思っている。ただ、事業を急いだためか、事前に我々への聞き取りがなかった。治山ダムは土砂流出は防ぐが洪水には対応してないといわれた。土地を提供したが恩恵があわない。治水については別で要望を出せと言われた。このあたりの要望は聞いたから、しばらくいいだろうとなっても困るのでこの場で訴えたい。 一番言いたいのは、事前に何の連絡もなかったこと。業者が無断で測量していたと後で知った。担当職員レベルならまだしも、委託費を払ったが業者が行っているのに納得がいかない。急いだために地権者等への連絡がなかったと思っている。12月の事業説明会には呼ばれておらず、自分で峰山に行って聞いたら、来週すると聞いた。担当者からは謝罪してもらい解決したが、問題として農林環境課内で共有されたか疑問。何度も役場にいつているが、課長からも一言もらえれば気もすむ。今年度もこれから要望が上がってくると思うが、予算がないと突っぱねるのは簡単だが、寄り添ってほしい。</p>	<p>(農林環境課長) ニツ岩の治山事業は令和4年度採択で、現在実施中。おっしゃったことについては、担当職員に確認し、返せることは返したい。治山事業なので山の保全がメインで、洪水については職員がお伝えした通り。ご懸念については関係課や府と対応していきたい。現在答えられるのはこの程度。他はお伝えすることがあればお伺いして直接お答えしたい。</p>
8	<p>駅裏など、ごみが多い。自分もちよこボラやっているが、春先には、堤防にいっぱいゴミがある(堂谷橋下等)。車が踏切で一旦停止するようなどころにある。マナー向上の策がないか。</p>	<p>(農林環境課長) ごみの不法投棄は、下山田区以外でもたくさんあると認識。多いところには看板を立てている。要望があれば考えていきたい。週2回不法投棄のパトロール・ごみの回収をしているが、重点希望エリアがあればご意見いただけたら。広報もしていく。</p>

令和5年度町政懇談会質問・回答のまとめ

No	質問内容	回答内容
9	与謝野町のふるさと納税の実質収入と、町民が他自治体に寄付することでの減収の状況は。	(企画財政課長) 今年度は寄付額全体で約5,500万。ここから諸経費が差し引かれる。実質収入はこの約半分。減収はわからない。 (住民税務課長) 申告で、町民が他自治体に寄付することで差し引かれる額は確認すれば追えると思うが、集計はしてない。ご意見いただいたので、集計したい。 (町長) 数年前に確認した際、他自治体へ寄付される金額を差し引いても、マイナスにはなってなかったと思う。最新の数字を確認して、ご報告したい。
10	先ほど、週2回ゴミのパトロールとあったが、どこをどのように実施しているのか。	(農林環境課長) 町全域でパトロールしている。年間64回、走行距離にすると年間6500km程度。約3.7トンのごみを回収している。不法投棄の多いところには看板や監視カメラつけて、不法投棄がなくなるようにしている。私有地等入れないところ以外。道路等、公共の場所を重点的に実施している。
11	マイナンバーの問題について。以前は午後7時半の有線放送でも取得促進の放送があったが、ポイント付与は今はないのか。またどんな状況か。返納者が増えていると新聞でも目にする。トラブルの助長にお金を出しているということになっているのではないか。町内でもトラブルはあった場合、どのような対処をしているのか。返納に対する問い合わせはあるのか。	(住民税務課長) 総務省から取り扱いの徹底の案内がきている。総務省での点検が完了したとの報告はきている。今のところ、返納や不具合の連絡はない。もし問い合わせがあれば、丁寧な対応をしたい。 (町長) マイナンバーカードの在り方については、国内で大きな議論となっている。政府においても、国民の声を聴きながら変更していっているのかなと思う。丁寧な説明・正しい情報の提供を住民の皆様にしていきたい。
12	ふるさと納税の額が5500万とあったが、目標に対する達成率はどうなっているのか。未達の場合、理由はあるのか。	(町長) 令和4年度については、明確な目標額はなかった。今年度については1億円を目標にしているので、達成に向けて尽力している。予算のかけかたの検討が甘いのでは、という指摘については、一定議論しているが、精度向上には検討の余地があるかと思う。
13	マイナンバーカードをコンビニでとる場合、岩滝のミニストップなら本庁舎に行くほうが近い。コンビニで書類が出せるのは全国的なメリットだと思うが、与謝野町ではコンビニが少ないのでは。予算のつけ方の再検討を。	(住民税務課長) 全国のコンビニで取得が可能。土日も可能なので、生活スタイルに合わせた取得が可能になる。本事業は引き続き推進していきたい。
14	先日水道がパンクし、元栓を閉めたが止まらない。古い機械なので交換が必要で5万かかったが、もし道路のほうにも影響があればその費用負担もあるといわれた(~100万くらい)。町で何か対策を考えているのか。	(上下水道課長) 給水装置については個人の財産ということで、個人管理をお願いしているが、官民境界で責任分界点を設けている。町有地での漏水は上下水道課が対応するが、私有地での漏水は個人での対応をお願いしている。
15	実質公債費率がワースト3。特別会計から繰り出すパーセンテージがでていれば。	(企画財政課長) 実質公債費率の内訳について、借金のフロー(時点でのどのくらいの負担か)は元利償還金(一般会計)、準元利償還金(特別会計)で大きく区分される。確定しているR3年度のパーセンテージでは17.2%。準元利償還金(特別会計)での割合が、10.6%と大半を占めている。理由としては、H18~23の短期間で下水道工事ができ、短期で下水道が普及し良かった半面、今大きな負担となっている。

令和5年度町政懇談会質問・回答のまとめ

No	質問内容	回答内容
16	宮津与謝クリーンセンターのゴミ持ち込みに関する条件・規制緩和について。	(町長) 危険な空き家になりそうなものの処分については、法律の規制もあるので、厳格に運用してきた。一方で、ゴミの受け入れの緩和についてはさまざまな方から意見をいただいている。宮津与謝クリーンセンターの会議等で善処できるか検討していきたい。また、高齢の方、遠方の方の片付けは労力がかかると思う。福祉施策の一環として考えていきたい。
17	クアハウス岩滝が8月に再開すると思う。町直営ということだが、予算面について、またサービス面でこれまでより落ちることはないのか。	(町長) 会計年度任用職員18名で準備に取り掛かっている。従前とどのように変わるかについて、私たちとしては以前活用いただいていた飲食スペースが使えなくなる、ウォータースライダーが使えないなどの状況にならざるを得ない状況。指定管理者が自主事業としてしていた各教室も当初から100%の提供は難しい。安全・安心、限られた人材の中でできることを特定している段階。
18	リフレかやの里の今後の方針について。	(町長) 農産加工については、よさのうみ福祉社会さんが施設を稼働している。本館は営業を止めている状況。方針としては令和7年度に民間活用でのリニューアルを考えている。本館をどのように利活用するかは議論の最中。今後を心配する声については私も伺っている。令和7年度以降の運営をどうするかを進めている。 (農林環境課長) 民間活力の導入ということを3月議会でお伝えさせていただいた。民間活力の導入にあたり、町の施設の目的をはっきりさせる、その上で民間活力の導入を図る必要がある。今年度中に民間事業者を募るところまでいきたい。令和7年度中の本館再開を目指して取り組んでいる。
19	若い人がまちの活力を生み出すには、スポーツに取り組んで他のまちと競う、これが私の一つの望み。加悦の運動公園も細井さんの熱意でできた。野田川、岩滝にもスポーツする場所がある。これをどう活かすかがまちの発展につながると思う。	(町長) スポーツで何らかの力を育むときに、地域で支える基盤がある。それを支援することについてはこれまで同様に進めたいと思う。施設整備については、予算の制約がある中でどのように整備していくかは苦慮しながら進めている。今年度のテニスコートのナイター設置事業は、岩滝地域のテニスコートに集約していく方向になった。すべてのコートへのナイター設置が理想だが、これからの社会情勢を見据えたなかで必要なのかと、将来を考えたときに、全てをやるのは難しいと言わざるを得ない状況。今後を見据えながら、利用者からの意見を汲み入れる形で、スポーツ関係の公共施設に活かしていきたい。 (教育長) 中学生の部活動の地域移行を令和5～7年度の3年度で進めていく改革の集中期間ということで、できることから始めていくというスピード感を持ってやっていくという通知があった。しかし、練習場所が変わって送迎できる人できない人がいる。そういう中で令和5～7年度が集中から推進期間に変わった。ただ、地域移行が進むのは間違いない方向性。

令和5年度町政懇談会質問・回答のまとめ

No	質問内容	回答内容
20	2023年1月に知人が婚姻届を出したが、日付の蘭の平成が二重線を引かれた上の部分に令和と書かれた様式だった。向日市の婚姻届は違い、イラストなどがあり、祝福している雰囲気を感じた。平成時代の様式を再利用することで、どれだけの予算削減効果があったのか。	(町長) 本件については改善したいと思う。例えば、向日市の事例に学びながら、祝福をしていることを伝えられるようにデザインも含めて検討していきたい。また、本町は妊娠期から出産、育児にかかるまで他の自治体にひけをとらない施策を実施していると思う。この子育て環境の充実の全体的な施策、私たちの気持ちを伝えられるように、私の責任の中で、婚姻届については改善させていただきたいと思う。
21	日本は60年越えの原発を稼働させている。与謝野町の原発避難計画を検索したが町ホームページでヒットしない。与謝野町の原発避難計画はどうなっているのか。	(防災危機管理対策室長) 全国的に原発の位置、距離で厳格に基準を定められている。原発から30km圏内、圏外で自治体に対する避難に明確な差がある。一番近いのが高浜原発だが30km圏外になる。京都府とも話をしながら与謝野町の計画を持ちたいということで話をしているが、なかなか進められていないところが現実。今後も引き続き調整しながら、何かできるように進めていきたいと思っている。 (町長) 原発30km圏内と圏外の自治体における対策は異なっている。与謝野町は最も近い原発から30.5kmの地点。これは、宮津市からの避難者を2～3000人受け入れなければならないという規定になっている。非難については、広域的に考えなくてはならないということから、避難計画の策定が難しい状態。府や国にも、30キロ圏内と同様な扱いとしてほしいと要望はしてきた。安全を確保できることを最優先に避難計画の策定に向けた議論はしている。
22	野田川地域の社会教育施設見直しの看板がいつまでも立っている。その後、利用者団体の方々とどのような話をされているのかなどの状況を聞きたい。	(町長) その撤去については約3年前に求めていたが、求めには応じていただけないということだった。それ以降、私自身は設置者との話し合いはない。他の職員と当事者が意見を交わすことが1年前にもあった。それでも看板の撤去は難しいということだったので、なかなか理解が得られない状況にある。看板の撤去はしてほしいのが本心。機会があればそういう話はしたいと思っている。
23	社会的弱者に対する総合的支援について「ヘルプマーク」の活用を提案したい。	(福祉課長) 東京都が始めたヘルプマーク。役場各庁舎で希望者、対象となると思った人には配布している。周知が足りないのかなと思った。新たなものを作るよりは、あるものをより使ってもらえるようにしていきたい。
24	ホップを作っていると思うがそれに予算はいくらかかっているのか、収入はいくらか。駅前のビール工場でどのくらいの予算で、利益があるのか考えているのか。	(農林環境課長) ホップ栽培は農業振興の一環として農業者の支援を行っており、経営は農業者が行っている。駅前のビール醸造所は民間事業者がしている。補助金は一定でしているが、民間で取り組んでいるもの。金額は資料を持ち合わせていないが、決算等で明らかにしていきたいと思う。

令和5年度町政懇談会質問・回答のまとめ

No	質問内容	回答内容
25	防犯灯について、LEDを他の場所にも普及させてもらいたい。	<p>(建設課長)</p> <p>町内には4300近く防犯灯があり、その60%がLED化済み。毎年300万円弱の予算を確保し順次LED化している。自転車道については京都府が防犯灯を設置している。当初は与謝野駅から石田の方へ進んで設置していった。今は宮津天橋高校から加悦の方へ順次LED化している。町としても府へ要望を続けているので、もしばらくお待ちいただきたい。</p>
26	徘徊する老人保護を目的としたGPSの活用は。	<p>(福祉課長)</p> <p>高齢の方が戻ってこられない事案が多くなっており、家族から相談を受けて警察が対応している事案増えている。そういう方に対して、GPSを身につけてもらっている。補助制度もあるのでそれらを広報したり、また、岩屋、四辻に協力いただきながら訓練もしている。</p>